

岐阜大学大学院医学系研究科東洋医学講座活動報告

組織構成

教授	赤尾清剛
助手	村田一知朗
助手	大野高政
非常勤講師	渡辺晴香
	山下和也
非常勤鍼灸師	鎌田剛
	松本淳
	金子総一郎

診療活動

我々は、大学病院の外来、入院患者に対して漢方治療だけではなく、針灸治療も積極的に行っている。

漢方診療、針灸診療ともに月曜日から金曜日の週5日行っている。

外来の漢方治療患者数は1日30 - 40人、外来の針灸治療患者数は1日20 - 30人である。また、今年は新患の患者数の増加を認め、全体の患者数も増加している。

入院患者の漢方・針灸治療患者数は1日10 - 15人である。

今年度から婦人科専門医と循環器専門医による東洋医学外来が行われることになった。各々の専門的立場から漢方治療が受けられると期待されている。今後も他科の専門医による東洋医学外来の充実を計りたいと考えている。

教育活動

医学部4年生の学生に対して、90分講義を1コマとすると16コマの講義を行い、5年生の臨床実習には4コマの漢方と針灸の実習を行っている。講義に関しては、昨年までは学外に講師を求めていたが、今年は中医学、漢方医学を熱心に勉強している大学院の専門医の先生方に講義を依頼して行った。

大学院の学生は基礎系3人、臨床系3人が受講。講義と実習を行っている。

また、院外の勤務医師3名の臨床研修を受け入れている。

その他、他大学の医学部の講義、薬科大学の大学院の講義なども行った。

研究活動

本講座では、数年前から生薬の烏薬の水抽出成

分に関する研究を行ってきた。そして、烏薬の水抽出成分は肺癌の特に腺癌のアポトーシスを有意に誘起することを培養細胞と実験動物を用いて明らかにして報告した。

本年度は、烏薬の糖尿病性腎症に対する効果を検討する為にモデルマウスを用いた実験を行った。そして、有意差のある結果が得られたので報告した。さらに、烏薬の有効成分の分析を行い、今までの効果を示した成分の同定を行って報告した。

臨床研究では、漢方・鍼灸治療に対して症例の検討を行い、有効例は学会に報告した。

東洋医学講座業績

< 論文 >

原 著

- 1) Suzuki M, Ohno Y, Namura K, Asai T, Yuugetu H, Sawada M, Akao S: A Case of Successful Acupuncture Emphysema with Bronchial Asthma, *Kampo Med*, 2005 56(4):567-575
- 2) Ohno T, Takemura G, Murata I, Kagawa T, Akao S, Minatoguchi S, Fujiwara T, Fujiwara H: Water extract of the *Lindera strychnifolia* slows down the progression of diabetic nephropathy in db/db mice, *Life Sciences*; 2005 77:1391-1403
- 3) Kasuya D, Sawada T, Isobe H, Akao S, Kikkawa M, Takata K, Yamaguchi S, Omata H, Yamamoto K.: Multi-Center Randomized Controlled Trial of Acupuncture and Moxibustion for Rheumatoid Arthritis, *J Jpn Assoc Phys Med Balneol Climatol*, 2005 68(4):193-202
- 4) Sano.K, Kawasaki M, Okubo M, Yokoyama H, Ito Y, Murata.I, Kawai T, Tsuchiya K, Nishigaki K, Takemura G, Minatoguchi S, Zhou X, Fujita H, Fujiwara H: In vivo quantitative tissue characterization of angiographically normal coronary lesions and the relation with risk factors -a study using integrated backscatter intravascular ultrasound-, *Circulation journal*; 2005 69:543-549
- 5) Ohno T, Nagatsu A, Nakagawa M, Inoue M, Minatoguchi S, Mizukami H, Fujiwara H.: New sesquiterpene lactones from water extract of the root of *Lindera strychnifolia* with cytotoxicity against the human small cell lung cancer cell, SBC-3, *Tetrahedron Lett.*, 2005 46(50): 8657-8660
- 6) Misao Y, Arai M, Ohno T, Ushikoshi H,

Takahashi T, Takemura G, Minatoguchi S, Fujiwara T, Fujiwara H.: Cyclophosphamide improves the function of post-infarct hearts by reducing old infarct area and accelerating the mobilization of CD34+ cells, Circ J., 2005 69(6): 763-765

原久義: 柴苓湯が有用であった腎炎の二症例, 日本東洋医学会東海支部岐阜県部会(岐阜) 2005.12.10

講演

- 1) 赤尾清剛: 西洋医学と東洋医学の接点, 神奈川県鍼灸師会 平成 17 年度総会(神奈川), 2005.1.30
- 2) 赤尾清剛: 循環器病疾患に対する鍼灸治療, 岐阜県薬剤師会漢方研究会特別講演会(岐阜), 2005.8.7
- 3) 赤尾清剛: パネルディスカッション「代替医療について」岐阜県難病団体連絡協議会岐阜大会(岐阜), 2005.11.13

研究会、談話など
岐阜

- 1) 大野高政, 永津明人, 中川宗大, 李 允模, 赤尾清剛, 湊口信也, 藤原久義: 烏薬に含まれる抗腫瘍活性成分に関する研究, 第 12 回岐阜東洋医学研究会 2005.11.26

< 科学研究費助成一覧 >
平成 17 年度

種目	内容	代表	期間
基盤研究 (C)	基礎研究・	大野高政・	継続 (H16~17)

< 学会報告 >

国内学会

総会

- 1) 赤尾清剛, 村田一知朗, 大野高政, 山下和也, 渡辺晴香, 鎌田剛, 岡田英志, 藤原久義: 漢方と鍼灸の併用治療が奏効した関節リウマチの一例, 第 56 回日本東洋医学会学術総会(富山), 2005.5.20-22
- 2) Takamasa Ohno, Genzou Takemura, Ichijiro Murata, Tomoyo Kagawa, Seigo Akao, Shinya Minatoguchi, Takako Fujiwara, Hisayoshi Fujiwara: Water Extract of the Root of Lindera strychnifolia Slows Down the Progression of Diabetic Nephropathy in db/db Mice, 第 69 回日本循環器学会総会学術集会(横浜), 2005.3.19-21
- 3) 松本敦, 鎌田剛, 山下和也, 赤尾清剛, 藤原久義: 過敏性腸症候群に対する鍼治療の 1 症例, 第 56 回日本東洋医学会学術総会(富山), 2005.5.20-22
- 4) 鎌田剛, 松本淳, 大野高政, 赤尾清剛, 岡田英志, 藤原久義: 長期間経過した意識障害に対する鍼治療, 第 56 回日本東洋医学会学術総会(富山), 2005.5.20-22
- 5) 松本淳, 岡田英志, 鎌田剛, 赤尾清剛, 藤原久義: 特発性肺線維症に漢方と鍼治療の併用を試みた 1 症例, 第 54 回全日本鍼灸学会(福岡), 2005.6.10-12

地方会

- 1) 鷲見将平, 村田一知朗, 近藤健仁, 森麗, 荒井正純, 竹村元三, 赤尾清剛, 湊口信也, 藤